

平成30年度（公財）千葉県消防協会事業報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

近年、自然災害は多様化・大規模化しており、東日本大震災以降も、集中豪雨、地震、台風、火山噴火、豪雪等による大規模な災害が多発し、日本各地に甚大な被害をもたらしてきたところです。昨年も平成30年7月豪雨や北海道胆振東部地震など多くの災害が発生し、今後についても首都直下地震等による大規模災害の発生が懸念されています。

そうした中で、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、当協会としては、平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図るため、消防組織の消防防災能力の向上に資する公益目的事業及び消防職・団員の福利向上並びに弔慰救済等の相互扶助事業などを実施しました。

I 公益目的事業

1. 防災思想普及事業

災害等から生命、身体及び財産を守り被害を最小限に食い止めるため、各家庭・企業を問わず県民一人ひとりが常日頃から災害に対する関心と適切な活動（出火防止初期消火、応急救護等）を身につけられるよう、知識と技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動促進等を図った。

(1) 機関誌「消防千葉」の発行

広く地域住民の消防に対する理解と協力を得るとともに、消防防災思想のなお一層の普及を図るため機関誌「消防千葉」を年間8回発行し、市町村をはじめ関係機関等に配布した。

ア 市町村関係	32,000部
イ 官公署	3,000部
ウ 県内外各種団体・学校・図書館等	5,000部
計	40,000部

(2) 「千葉県消防操法」の発行・販売

千葉県下消防職、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、迅速、的確、かつ実践的な基本訓練を展開し、火災防御に万全を期するため、教本の販売を行った。平成30年度 販売数743冊（第五次改訂版）

(3) 平成30年度千葉県消防関係定例表彰授与

千葉県消防大会に併せ、消防職員及び消防団員の日頃からの献身的な活動や功績を称えるため、消防・防災に功劳・功績のあった消防機関及び消防功労者の表彰授与式を千葉県、千葉県少年婦人防火委員会と共催で行った。

《受章者》

① 消防庁長官表彰	
功 勞 章	5名
永年勤続功労章	97名
② 千葉県知事表彰	
特別功労章	15名
永年勤続功労章	60名
感謝状（内助功労者）	39名
少年消防クラブ関係表彰	1団体
千葉県石油コンビナート等防災関係知事表彰	2団体
③ 日本消防協会長表彰	
特別表彰まとい	1機関
表彰旗	1機関
功 績 章	34名
精 績 章	81名
勤 続 章	142名
④ 千葉県消防協会長表彰	
特別功労章	8名
永年勤続功労章	429名
感謝状（内助功労者）	333名
功 績 章	33名
表 彰 状（全国消防操法大会出場）	6名
特別表彰（県大会最優秀賞）	2団体
感 謝 状（全国消防操法大会出場指導）	9名
⑤ 千葉県少年婦人防火委員会長表彰	
・優良幼年消防クラブの部	
松戸市 松戸南保育園幼年消防クラブ	
・優良少年消防クラブの部	
木更津市 文京ポプラ子供会少年消防クラブ	
・優良婦人防火クラブの部	
鎌ヶ谷市 道野辺第一区自治会本町婦人防火クラブ	

（４）全国火災予防運動の実施

総務省消防庁の提唱による全国火災予防運動を、千葉県と共催により実施した。

ア 秋季全国火災予防運動 平成30年11月9日から11月15日まで

イ 春季全国火災予防運動 平成31年3月1日から3月7日まで

ウ 重点目標

- ・住宅防火対策の推進（秋季・春季）
- ・乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進（秋季・春季）
- ・放火火災防止対策の推進（秋季・春季）
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底（秋季・春季）
- ・製品火災の発生防止に向けた取組の推進（秋季・春季）
- ・多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底（秋季・春季）

・林野火災予防対策の推進（春季）

秋季全国火災予防運動に合わせ、消防（局）本部・千葉県少年婦人防火委員会の協賛で防火ポスター10,000枚を作成し、消防（局）本部、市町村等に配布した。

(5) 第39回九都県市合同防災訓練・千葉県会場訓練の実施

県では、防災関係機関の災害対策の充実強化と県民の防災意識の高揚を図るため、大規模な地震の発生を想定し、第39回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）を勝浦市において実施した。

- ア 実施日 平成30年8月26日（日）
- イ 開催場所 主会場：勝浦市立勝浦中学校ほか
- ウ 参加機関 112機関
- エ 参加人員 約5,000人

(6) 防災活動団体への助成支援

火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援した。

婦人消防等自主防災組織が実施する防火、防災活動を助長し、災害の減少及び被害の軽減等を図るため活動費を助成した。

千葉県少年婦人防火委員会では、優良な幼年・少年消防クラブ及び婦人防火クラブを表彰し、千葉県と共催で、防火防災のポスターを募集（2,600点応募）して、優秀作品を表彰し記念品を贈呈（平成30年8月21日）した。

また千葉県婦人防火クラブ連絡協議会は、婦人防火クラブの指導員を対象とした研修会の実施及び各消防機関が実施する防災思想の普及啓発活動等に協力した。

2. 教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員による基礎的・専門的な知識・技能の向上、消防操法に関する普及、訓練成果の発表並びに消防関係機関の協力・連携等を図った。

(1) 消防団員指導員研修の実施

昭和44年度から（公財）日本消防協会の受託事業として実施している研修で、平成30年度も千葉県消防学校へ指導協力を依頼し、組織活動を行う消防団員として必要な基礎的技術訓練及び火災防御・現場指揮の向上を図り、消防団運営の活性化に資するため実施した。

- ア 実施日 平成30年11月24日から11月25日まで
- イ 場 所 千葉県消防学校
- ウ 研修者 47人
- エ 研修内容 訓練を重点とした研修

(2) 修学奨励金等の交付

消防職員及び消防団員の資質の向上を図るため、消防大学校及び千葉県消防学校への入校を奨励し、所定の課程を修了または卒業した者、また日本消防協会の実施する所定の研修を修了した者に対して、千葉県消防協会修学奨励金等贈与規程に基づき修学奨励金等を交付した。

本年度の交付状況は次のとおりである。

修学課程		修学人員	修学奨励金等
消防大学校	消防団長科	1	修学奨励金
	各科	11	記念品
県消防学校	初任科	253	記念品
	専科	476	記念品
	消防団訓練	163	記念品
日本消防協会	消防団幹部特別研修	1	修学奨励金
	消防団幹部候補中央特別研修	5	修学奨励金
計		910	

(3) 千葉県消防操法大会の実施

消防操法技術の一層の向上のため、10支部の消防操法大会(支部事業)で最優秀となった各支部代表チームによる千葉県消防操法大会を県と共に開催した。

- ア 開催日 平成30年8月4日(土)
- イ 開催場所 千葉県消防学校屋外訓練場
- ウ 参加人員 約2,000人
- エ 最優秀賞 ホンプ車操法の部 大多喜町消防団
小型ポンプ操法の部 市川市消防団

(4) 第26回全国消防操法大会へ参加

総務省消防庁及び(公財)日本消防協会の主催による全国消防操法大会に出場する市川市消防団に助成した。

- ア 開催日 平成30年10月19日(金)
- イ 開催場所 富山県広域消防防災センター
- ウ 出場チーム 市川市消防団
- エ 成績 敢闘賞

(5) 第24回全国女性消防団員活性化滋賀大会へ参加

平成30年11月9日(金)、滋賀県体育館で第24回全国女性消防団員活性化滋賀大会が開催され、本県からは、石橋会長をはじめ、千葉市、習志野市消防団など8消防団50名が参加した。

(6) 平成30年度女性消防団員活性化シンポジウムの開催

平成26年度に開催した「第20回全国女性消防団員活性化ちば大会」は大盛況のうちに終了した。平成30年度においても、女性消防団員の活性化事業として、平成30年11月28日(水)、ポートプラザちばで、女性消防団員活性化シンポジウムを開催し、国崎信江氏の基調講演並びに4消防団から活動事例報告があり、女性消防団員等153名が参集した。

(7) 諸会議の開催

消防関係機関との協働、連絡調整、意見交換等のため、諸会議を開催した。

ア 県下市町村消防長・消防団長会議の開催

県下消防長・消防団長会議を平成30年7月11日、鴨川市において開催した。

当消防協会から事業計画、予算等の説明を行うとともに、千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び(公財)日本消防協会から当面する諸問題等について意見交換などを行った。

なお、会議終了後「地域防災力の向上に向けた消防団活動について」と題し、危機管理アドバイザー・危機管理教育研究所代表国崎信江氏の講演会を開催した。

イ 地域振興事務所等における消防業務連絡会議の開催

消防業務連絡会議を平成30年4月11日(水)、千葉市において開催した。

千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び当消防協会から実施する諸事業及び連絡事項等の説明を行った。

3. 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たしその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るため、消防殉職者慰霊祭を実施した。

(1) 第54回消防殉職者慰霊祭の実施

昭和4年3月「千葉県殉職消防組員警防団員の碑」として霊を祀って以来、合祀された殉職者の慰霊は消防組時代29柱、警防団時代11柱、消防(局)本部・消防団時代50柱、消防協力者6柱の96柱をかぞえるに至っている。

慰霊碑前で合同慰霊祭を執り行い、郷土防災の使命を果たしその職に殉じた御霊を慰め、あわせて消防士気の高揚と防災思想の普及に努めた。

ア 主催	公益財団法人千葉県消防協会
イ 後援	千葉県・公益財団法人日本消防協会
ウ 実施日	平成30年10月10日(水)
エ 場所	千葉県消防学校屋内訓練場
オ 参加人員	約300人

4. 報償事業

(1) 千葉県消防大会、消防出初式での表彰

消防士気の高揚等を図るため、消防防災に功労・功績のあったものに対し、特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を消防出初式、千葉県消防大会において行った。

平成31年消防出初式 平成31年1月5日～2月10日
各市町村

千葉県消防大会	開催日	平成31年3月20日(水)
	開催場所	青葉の森芸術文化ホール

支部別受章者数一覧

	千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	合計
日本消防協会長	41	76	53	12	12	18	10	8	11	19	259
ま と い		1									1
表 彰 旗	1										1
功 績 章(一般)	4	7	6	2	2	3	2	2	2	3	33
功 績 章(女性)	1										1
精 績 章(一般)	10	16	13	6	6	8	4	5	4	7	79
精 績 章(女性)	1	1									2
勤 続 章	24	51	34	4	4	7	4	1	4	9	142
千葉県消防協会長	187	367	213	56	76	126	54	55	74	114	1320
出 初 式	65	100	85	36	35	48	25	29	35	42	500
功 労 章	16	25	21	9	9	12	6	7	9	10	124
精 勤 章	49	75	64	27	26	36	19	22	26	32	376
千葉県消防大会	122	267	128	20	41	78	29	26	39	72	820
特別功労章	1	2	0	0	0	1	1	1	1	1	8
永年勤続功労章	66	135	69	10	21	44	14	12	18	40	429
功 績 章	4	7	6	2	2	3	2	2	2	3	33
表彰状	個人		6								6
	団体		1					1			2
感謝状	ア	51	107	53	8	18	30	12	10	16	333
	イ		9								9
合 計	228	443	266	68	88	144	64	63	83	133	1579

5. 支部活動事業

(1) 消防知識の一層の普及、消火技術の向上のために地域活動として支部消防操法大会を各地区で実施して県消防操法大会への出場チームを選抜した。

各支部消防操法大会

支部名	支部大会開催日	ポンプ車代表団	小型ポンプ代表団
千葉支部	6月24日	八千代市消防団	市原市消防団
東葛飾支部	6月23日	浦安市消防団 市川市消防団	柏市消防団 市川市消防団
印旛支部	7月1日	四街道市消防団 成田市消防団	成田市消防団 八街市消防団

香取支部	6月23日	香取広域香取市消防団	香取広域香取市消防団
海匝支部	6月24日	銚子市消防団	旭市消防団
山武支部	6月24日	山武市消防団	横芝光町消防団
長生支部	6月24日	長生郡市消防団	長生郡市消防団
夷隅支部	6月17日	大多喜町消防団	大多喜町消防団
安房支部	6月24日	南房総市消防団	鋸南町消防団
君津支部	6月30日	君津市消防団	袖ヶ浦市消防団

(2) 消防活動への表彰と、士気高揚のために消防出初式等において優秀な団員に対して支部長表彰を行った。

(3) 地域での研修や春・秋の火災予防運動において消防防災知識の普及を図った。

II 収益等事業

1. 消防団福祉共済事業

(1) 福祉共済制度への加入促進

(公財)日本消防協会による共済制度で、公務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備え、消防職員及び消防団員の健康管理に対する施策の推進を図り、消防関係者の相互扶助共済として連帯の強化に寄与している本制度への加入促進を図った。

本県では、43消防団の消防団員(23,271人)、消防職員7団体(668人)、自主防災隊3団体(52人)及び当消防協会(44人)が加入している。

平成30年度の本制度に基づく共済金の交付実績は、次のとおりである。

遺族援護金	17件	17,000,000円
生活援護金	1件	1,000,000円
入院見舞金	32件	1,624,500円

(2) 火災共済制度への加入促進

生活協同組合全日本消防人共済会による全国の消防職員、消防団員及び消防関係者等の加入者の不慮の災害による損害を補償するための共済制度であり、この制度への加入促進を図った。

本県では、消防職団員等2,385人がこの制度に加入している。

(3) 婦人消防隊員等福祉共済制度への加入促進

婦人消防隊員等の福利厚生を図るため、(公財)日本消防協会が平成4年度から実施している共済制度で、隊務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えた共済制度であり、本県では3団体の婦人防火・消防クラブ員239人が加入している。

入院見舞金 該当なし

(4) 消防個人年金制度への加入促進

消防職員・消防団員の相互努力によりつくり育てて、豊かな老後と安定した生活を築くため、(公財)日本消防協会が実施する消防個人年金制度への加入促進を図った。

本県では、109名が加入している。

(5) 消防育英会による奨学金の給付

(公財)消防育英会が実施する奨学金制度で、消防職員及び消防団員が殉職または公務上身体に障害が残った場合及び県民が消防の職務に協力援助し同様の被災をした場合、殉職者等の子弟に対し奨学金等を給付する制度である。

平成30年度は、本県で2人の奨学生がこの奨学金を受給している。

(6) 福祉増進事業助成

消防団員の健康増進等に資するため(公財)日本消防協会の消防団員等福祉共済制度による助成を受け、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成した。

ア 健康器具等の購入配布

48消防団(1消防団 52,000円以内)

イ スポーツ行事助成

10消防団(1消防団 50,000円以内)

(7) 傷病見舞金の贈呈

弔慰救済金給付規程に基づき職務のため傷病を受けた者等に対し、次のとおり見舞金等を贈呈した。

傷病見舞金 12人 310,000円

障害見舞金 1人 70,000円

2 退職者報償事業

表彰規程に基づき、退団された会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、本年度も次のとおり金盃・感謝状を贈呈した。

金盃及び感謝状交付の状況

(単位:人)

支部名	人数	支部名	人数
千葉	59	長生	48
東葛飾	59	夷隅	—
印旛	37	安房	8
香取	150	君津	91
海匝	37	協会	—
山武	—	計	489

3 施設貸与事業

千葉県消防会館の空き室について消防関係団体に有償貸与した。

Ⅲ 法人活動事業

(1) 諸会議への出席

千葉県や(公財)日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行った。

意見交換等を行った。

○九都県市合同防災訓練全体会議	平成30年4月27日	勝浦市
○第43回消防救助技術大会	平成30年5月22日	千葉市
○関東甲信地区消防協会長会議	平成30年6月7日	群馬県
○日本消防協会評議員会	平成30年6月15日	日本消防会館
○消防団員の確保対策検討委員会	平成30年6月15日	日本消防会館
○九都県市合同防災訓練全体会議	平成30年7月30日	勝浦市
○平成30年度少年消防クラブ全国大会	平成30年8月1日	浦安市
○九都県市合同防災訓練	平成30年8月26日	勝浦市
○圏央道建設促進県民会議	平成30年9月4日	千葉市
○全国消防殉職者慰霊祭	平成30年9月13日	日本消防会館
○日本消防協会女性消防団リーダー会議	平成30年9月27日	日本消防会館
○全国消防操法大会	平成30年10月19日	富山市
○関東地区婦人防火クラブ研修会	平成30年10月23日	千葉市
○全国女性消防団員活性化滋賀大会	平成30年11月9日	滋賀県
○千葉市消防70周年等記念大会	平成30年11月21日	千葉市
○関東甲信地区消防協会事務局長会議	平成30年11月29日	水戸市
○日本消防協会消防団員確保対策委員会	平成31年3月4日	日本消防会館
○日本消防協会定例表彰式	平成31年3月5日	日本消防会館
○千葉県消防大会	平成31年3月20日	千葉の森芸術文化ホール

(2) 理事会、評議員会等の開催

- 平成30年5月22日
監事会 開催場所 協会1F 会議室
 審査事項 平成29年度事業報告、収支決算
 出席等 監事4名

- 平成30年5月25日
定時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成29年度事業報告、収支決算の承認
 ・評議員会の開催決定
 出席等 理事14名 監事3名

- 平成30年6月12日
定時評議員会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成29年度事業報告、収支決算の承認
 ・評議員、理事、監事、支部長の選任
 出席等 評議員14名、監事1名

- 平成30年6月12日
臨時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば

- 決議事項 ・会長、副会長、専務理事、常務理事の選定
 ・顧問の推薦
- 出席等 評議員18名、監事1名
- 平成30年12月19日
 臨時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 報告事項 ・職務執行状況
 ・全国消防操法大会（千葉県大会）の日程
 ・平成31年出初式の日程等
- 出席等 理事17名、監事3名
- 平成31年3月15日
 定時理事会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成30年度収支補正予算の承認
 ・平成31年度事業計画の承認
 ・平成31年度収支予算、資金調達等書類の承認
 ・主たる事務所の移転
 ・評議員会の開催決定
- 報告事項 ・職務執行状況
- 出席等 理事13名、監事4名
- 平成31年3月26日
 臨時評議員会 開催場所 ホテルポートプラザちば
 決議事項 ・平成30年度収支補正予算の承認
 ・平成31年度事業計画の承認
 ・平成31年度収支予算、資金調達等書類の承認
 ・定款の一部変更
- 出席等 評議員17名

事業報告附属明細書

平成 30 年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する
重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年 5 月

公益財団法人千葉県消防協会

平成30年度公益財団法人千葉県消防協会決算に関する書類

(1) 貸借対照表

平成31年3月31日現在

科	目	当年度	前年度	増減
		円	円	円
I	資産の部			
1.	流動資産			
	現金預金	17,067,722	19,630,306	△ 2,562,584
	未収金	399,216	0	399,216
	棚卸資産	1,776,729	2,185,974	△ 409,245
	流動資産合計	19,243,667	21,816,280	△ 2,572,613
2.	固定資産			
(1)	基本財産			
	投資有価証券	108,670,645	108,670,645	0
	定期預金	429,355	429,355	0
	基本財産合計	109,100,000	109,100,000	0
(2)	特定資産			
	弔慰引当資産	8,858,256	8,558,256	300,000
	会館準備積立資産	24,176,401	24,176,401	0
	特定資産合計	33,034,657	32,734,657	300,000
(3)	その他固定資産			
	建物	8,461,918	8,870,289	△ 408,371
	工作物	340,000	340,000	0
	車両運搬具	139,500	139,500	0
	その他固定資産合計	8,941,418	9,349,789	△ 408,371
	固定資産合計	151,076,075	151,184,446	△ 108,371
	資産合計	170,319,742	173,000,726	△ 2,680,984
II	負債の部			
1.	流動負債			
	未払金	295,959	301,550	△ 5,591
	預り金	18,716	81,191	△ 62,475
	賞与引当金	1,200,000	1,200,000	0
	流動負債合計	1,514,675	1,582,741	△ 68,066
2.	固定負債			
	固定負債合計	0	0	0
	負債合計	1,514,675	1,582,741	△ 68,066
III	正味財産の部			
1.	指定正味財産	0	0	0
	指定正味財産合計	0	0	0
	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2.	一般正味財産	168,805,067	171,417,985	△ 2,612,918
	(うち基本財産への充当額)	109,100,000	109,100,000	0
	(うち特定資産への充当額)	33,034,657	32,734,657	300,000
	正味財産合計	168,805,067	171,417,985	△ 2,612,918
	負債及び正味財産合計	170,319,742	173,000,726	△ 2,680,984

(2) 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	656,792	663,817	△ 7,025
基本財産受取利息	656,792	663,817	△ 7,025
② 受取会費	300,000	300,000	0
準会員受取会費	300,000	300,000	0
③ 受取補助金等	39,967,992	39,512,185	455,807
受取地方公共団体補助金	28,700,000	28,000,000	700,000
受取日本消防協会補助金	7,101,570	7,270,559	△ 168,989
受取福祉共済事業補助金	4,166,422	4,241,626	△ 75,204
④ 事業収益	7,227,202	12,148,627	△ 4,921,425
機関誌広告料収益	500,000	560,000	△ 60,000
消防操法販売収益	1,486,000	6,748,000	△ 5,262,000
賃貸料	5,189,815	4,790,599	399,216
その他事業収益	51,387	50,028	1,359
⑤ 受取負担金	28,483,450	22,860,070	5,623,380
受取市町村負担金	17,851,000	12,464,000	5,387,000
受取支部事業負担金	10,517,060	10,280,680	236,380
受取消防人共済会負担金	115,390	115,390	0
⑥ 雑収益	37,662	18,987	18,675
雑収益	35,463	18,922	16,541
支部雑収益	2,199	65	2,134
経常収益計	76,673,098	75,503,686	1,169,412
(2) 経常費用			
① 事業費	68,124,761	63,315,571	4,809,190
役員報酬	8,780,916	8,093,592	687,324
給料手当	11,739,005	11,456,914	282,091
福利厚生費	3,111,090	3,132,423	△ 21,333
賞与引当金繰入額	1,156,000	1,156,000	0
会議費	945,360	804,466	140,894
旅費交通費	2,084,834	1,836,081	248,753
通信運搬費	1,134,062	816,709	317,353
減価償却費	360,999	387,437	△ 26,438
消耗什器備品費	319,615	518,054	△ 198,439
消耗品費	8,183,443	9,239,565	△ 1,056,122
修繕費	116,763	276,753	△ 159,990

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
印刷製本費	2,434,749	2,122,781	311,968
燃料費	189,671	168,642	21,029
光熱水費	807,552	806,121	1,431
借損料	4,537,811	2,898,474	1,639,337
諸謝金	100,000	113,094	△ 13,094
退職者報償費	1,242,684	1,841,184	△ 598,500
負担金	0	481,740	△ 481,740
支払助成金	7,451,420	7,370,448	80,972
福祉増進事業助成金	3,012,402	3,009,950	2,452
修学奨励費	508,040	695,160	△ 187,120
図書費	9,232	78,132	△ 68,900
葬祭費	6,138,702	1,134,070	5,004,632
定例表彰費	1,479,102	745,133	733,969
殉職者弔慰金	0	300,000	△ 300,000
傷病見舞金	380,000	210,000	170,000
報償費	1,492,064	1,578,442	△ 86,378
商品仕入額	409,245	2,044,206	△ 1,634,961
② 管理費	11,161,255	9,387,227	1,774,028
役員報酬	131,304	227,873	△ 96,569
給料手当	138,619	185,872	△ 47,253
福利厚生費	473,304	339,895	133,409
賞与引当金繰入額	44,000	44,000	0
会議費	387,092	222,420	164,672
旅費交通費	187,660	137,527	50,133
通信運搬費	230,751	224,943	5,808
減価償却費	47,372	50,842	△ 3,470
消耗什器備品費	62,910	190,840	△ 127,930
消耗品費	2,466,872	1,215,943	1,250,929
印刷製本費	0	69,120	△ 69,120
貸借料	508,357	438,833	69,524
借損料	1,260,957	1,216,850	44,107
災害保険料	67,430	68,210	△ 780
諸謝金	506,460	679,541	△ 173,081
租税公課	1,118,200	514,200	604,000
手数料	1,117,108	297,480	819,628
負担金	1,050,225	992,449	57,776
委託料	1,114,313	2,110,856	△ 996,543
交際費	248,321	159,533	88,788
經常費用計	79,286,016	72,702,798	6,583,218
評価損益等調整前經常増減額	△ 2,612,918	2,800,888	△ 5,413,806
基本財産評価損益等	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,612,918	2,800,888	△ 5,413,806
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,612,918	2,800,888	△ 5,413,806
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,612,918	2,800,888	△ 5,413,806
一般正味財産期首残高	171,417,985	168,617,097	2,800,888
一般正味財産期末残高	168,805,067	171,417,985	△ 2,612,918
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	168,805,067	171,417,985	△ 2,612,918

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計			法人会計	合計
	公 1	小 計	収 入		小 計		
			施設貸与事業	他 1 消防機・団員を対象とした消防互助事業及び各種共済事業			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	656,792	656,792
② 受取会費							
準会員受取会費	300,000	300,000	0	0	0	0	300,000
③ 受取補助金等							
受取地方公共団体補助金	28,700,000	28,700,000	0	0	0	0	28,700,000
受取日本消防協会補助金	3,561,570	3,561,570	0	3,400,000	3,400,000	140,000	7,101,570
受取福祉共済事業補助金	0	0	0	96,112	96,112	4,070,310	4,166,422
④ 事業収益							
機関誌広告料収益	500,000	500,000	0	0	0	0	500,000
消防操法販売収益	1,486,000	1,486,000			0	0	1,486,000
賃貸料	0	0	5,189,815	0	5,189,815	0	5,189,815
その他事業収益	0	0	51,387		51,387	0	51,387
⑤ 受取負担金							
受取市町村負担金	7,801,000	7,801,000	3,218,000		3,218,000	6,832,000	17,851,000
受取支部事業負担金	10,517,060	10,517,060	0	0	0	0	10,517,060
受取消防人共済会負担金	0	0	0	0	0	115,390	115,390
⑥ 雑収益							
雑収益	6,755	6,755	0	0	0	28,708	35,463
支部雑収益	2,199	2,199	0	0	0	0	2,199
経常収益計	52,874,584	52,874,584	8,459,202	3,496,112	11,955,314	11,843,200	76,673,098
(2) 経常費用							
① 事業費							
役員報酬	8,582,817	8,582,817	198,099	0	198,099		8,780,916
給料手当	11,040,986	11,040,986	698,019	0	698,019		11,739,005
福利厚生費	2,931,090	2,931,090	180,000	0	180,000		3,111,090
賞与引当金繰入額	1,040,000	1,040,000	116,000	0	116,000		1,156,000
会議費	945,360	945,360	0	0	0		945,360
旅費交通費	1,883,996	1,883,996	200,838	0	200,838		2,084,834
通信運搬費	955,872	955,872	178,190	0	178,190		1,134,062
減価償却費	49,821	49,821	307,095	4,083	311,178		360,999
消耗什器備品費	319,615	319,615	0	0	0		319,615
消耗品費	7,633,100	7,633,100	550,343	0	550,343		8,183,443
修繕費	0	0	116,763	0	116,763		116,763
印刷製本費	2,434,749	2,434,749	0	0	0		2,434,749
燃料費	75,042	75,042	114,629	0	114,629		189,671
光熱水費	0	0	807,552	0	807,552		807,552
借損料	4,537,811	4,537,811	0	0	0		4,537,811
諸謝金	100,000	100,000	0	0	0		100,000
退職者報償費	0	0	0	1,242,684	1,242,684		1,242,684
支払助成金	7,451,420	7,451,420	0	0	0		7,451,420
福祉増進事業助成金	0	0	0	3,012,402	3,012,402		3,012,402
修学奨励費	508,040	508,040	0	0	0		508,040
図書費	9,232	9,232	0	0	0		9,232
葬祭費	6,138,702	6,138,702	0	0	0		6,138,702
定例表彰費	1,479,102	1,479,102	0	0	0		1,479,102
傷病見舞金	0	0	0	380,000	380,000		380,000
報償費	1,492,064	1,492,064	0	0	0		1,492,064
商品仕入額	409,245	409,245	0	0	0		409,245

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		小計	法人会計	合計
	公1	小計	収1	他1			
			施設貸与事業	消防職・団員を対象とした消防互助事業及び各種共済事業			
② 管理費							
役員報酬						131,304	131,304
給料手当						138,619	138,619
福利厚生費						473,304	473,304
賞与引当金繰入額						44,000	44,000
会議費						387,092	387,092
旅費交通費						187,660	187,660
通信運搬費						230,751	230,751
減価償却費						47,372	47,372
消耗什器備品費						62,910	62,910
消耗品費						2,466,872	2,466,872
貸借料						508,357	508,357
借損料						1,260,957	1,260,957
災害保険料						67,430	67,430
諸謝金						506,460	506,460
租税公課						1,118,200	1,118,200
手数料						1,117,108	1,117,108
負担金						1,050,225	1,050,225
委託料						1,114,313	1,114,313
交際費						248,321	248,321
經常費用計	60,018,064	60,018,064	3,467,528	4,639,169	8,106,697	11,161,255	79,286,016
評価損益等調整前經常増減額	△ 7,143,480	△ 7,143,480	4,991,674	△ 1,143,057	3,848,617	681,945	△ 2,612,918
基本財産評価損益等							
特定資産評価損益等							
投資有価証券評価損益等							
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 7,143,480	△ 7,143,480	4,991,674	△ 1,143,057	3,848,617	681,945	△ 2,612,918
2. 經常外増減の部							
(1) 經常外収益							
過年度修正益	0	0			0		0
經常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用							
過年度修正損		0	0	0	0	0	0
經常外費用計			0	0	0	0	0
当期經常外増減額		0	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,211,785	2,211,785	△ 2,211,785	0	△ 2,211,785		
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,931,695	△ 4,931,695	2,779,889	△ 1,143,057	1,636,832	681,945	△ 2,612,918
法人税、住民税及び事業税							
当期一般正味財産増減額	△ 4,931,695	△ 4,931,695	2,779,889	△ 1,143,057	1,636,832	681,945	△ 2,612,918
一般正味財産期首残高							171,417,985
一般正味財産期末残高							168,805,067
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益							
基本財産受取利息							
一般正味財産への振替額							
当期指定正味財産増減額							0
指定正味財産期首残高							0
指定正味財産期末残高							0
III 正味財産期末残高							168,805,067

(3) 財産目録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金		事業活動資金として	0
	普通預金(本部)	千葉銀行 県庁支店	事業活動資金として	13,851,555
	普通預金(千葉支部)	千葉銀行 県庁支店	支部事業活動資金として	915,879
	普通預金(東葛飾支部)	千葉銀行 市役所出張所	支部事業活動資金として	694,126
	普通預金(印旛支部)	千葉銀行 佐倉支店	支部事業活動資金として	155,392
	普通預金(香取支部)	千葉銀行 佐原支店	支部事業活動資金として	64,361
	普通預金(海匝支部)	千葉銀行 旭支店	支部事業活動資金として	216,751
	普通預金(山武支部)	千葉銀行 東金支店	支部事業活動資金として	74,722
	普通預金(長生支部)	千葉銀行 茂原支店	支部事業活動資金として	299,379
	普通預金(夷隅支部)	千葉銀行 大多喜支店	支部事業活動資金として	117,604
	普通預金(安房支部)	千葉銀行 館山支店	支部事業活動資金として	305,241
	普通預金(君津支部)	木更津信用組合 本店	支部事業活動資金として	372,712
	普通預金(本部)	千葉銀行 松ヶ丘支店	図書斡旋販売受入口座として	0
	未収金	千葉銀行 県庁支店	消防会館賃貸料	399,216
	棚卸資産		操法解説書、タイピン等の在庫	1,776,729
流動資産合計				19,243,667
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	千葉県債・千葉市債	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。	108,670,645
	定期預金	千葉銀行 県庁支店	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。 (基本財産計)	429,355 109,100,000
特定資産	弔慰引当資産	千葉銀行 松ヶ丘支店	殉職者の弔慰金積立資産である。 (特定資産計)	8,858,256 33,034,657
	会館準備積立資産	三井住友信託銀行 千葉支店	消防会館修繕等準備預金	24,176,401
その他 固定資産	建物	千葉県消防会館	共用財産として管理している。	8,461,918
		千葉市中央区仁戸名町666-2	公益目的保有財産:12.2% 収益事業等その他の業務の用に供する財産:87.8%	
	工作物	自家用受変電設備	共用財産として管理している。	340,000
		千葉市中央区仁戸名町666-2	公益目的保有財産:60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産:40.0%	
車両運搬具	トヨタマークII 1台	共用財産として管理している。 公益目的保有財産:60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産:40.0% (その他固定資産計)	139,500 8,941,418	
固定資産合計				151,076,075
資産合計				170,319,742
(流動負債)				
未払金		東京電力他等に対する未払金	公益目的事業、収益事業等における未払費用	295,959
			(未払金計)	295,959
預り金		社会保険、労働保険預り金	雇用保険預り金	18,716
			(預り金計)	18,716
賞与引当金			夏季賞与に対する1~3月分の引当金	1,200,000
			(賞与引当金計)	1,200,000
流動負債合計				1,514,675
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				1,514,675
正味財産				168,805,067

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成24年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券：購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、償却原価法は採用していない。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。
- (4) 引当金の計上基準
賞与引当金：
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) 棚卸資産の評価方法
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税の経理処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	108,670,645	0	0	108,670,645
定期預金	429,355	0	0	429,355
小 計	109,100,000	0	0	109,100,000
特定資産				
弔慰引当資産	8,558,256	300,000	0	8,858,256
会館準備積立資産	24,176,401	0	0	24,176,401
小 計	32,734,657	300,000	0	33,034,657
合 計	141,834,657	300,000	0	142,134,657

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	108,670,645	(0)	(108,670,645)	(0)
定期預金	429,355	(0)	(429,355)	(0)
小 計	109,100,000	(0)	(109,100,000)	(0)
特定資産				
弔慰引当資産	8,858,256	(0)	(8,858,256)	(0)
会館準備積立資産	24,176,401	(0)	(24,176,401)	(0)
小 計	33,034,657	(0)	(33,034,657)	(0)
合 計	142,134,657	(0)	(142,134,657)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	50,187,545	41,725,627	8,461,918
工作物	6,800,000	6,460,000	340,000
車両運搬具	2,790,000	2,650,500	139,500
合 計	59,777,545	50,836,127	8,941,418

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
千葉県債	47,000,000	48,504,000	1,504,000
千葉県債	31,710,000	32,724,720	1,014,720
千葉市債	30,000,000	30,471,000	471,000
合計	108,710,000	111,699,720	2,989,720

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	千葉県	0	28,700,000	28,700,000	0	—
日本消防協会補助金	公財) 日本消防協会	0	7,101,570	7,101,570	0	—
福祉共済事業補助金	公財) 日本消防協会	0	4,166,422	4,166,422	0	—
合計	計	0	39,967,992	39,967,992	0	

7. 引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000
合計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。